

◆巻頭言

《豊かな自然》

この11月下旬、本郷台「リリス」のチラシで、「'95年生れ、6歳から15歳まで栄区で少年期を過ぎたヴァイオリニスト」という触込みを見て親近感を覚え、リサイタルを聴きに行ってきました。中3(2010年)のとき、第79回日本音楽コンクール第1位。中学生の1位は26年ぶりの快挙だったそうです。

音楽といえばオタマジャクシも読めず音楽知識もない私ですが、その演奏の素晴らしさに圧倒されました。豊かな音、繊細なテクニック、ここぞという時の迫力、と大いに楽しませていただきました。

ここで驚いたのが、彼がショートトークで発した言葉でした。「札幌もそうだったが、同様に自然豊かな栄区で育ったことが自分の今を形成しているのではないかと感じている。」と語ったのです。子供のころ、カナヘビに夢中になったとか、地球の裏側へ行くんだと穴を掘り続けた、ということもあったそう。

成程、自然豊かな環境が感性豊かな音楽を生み出しているのだろうと、感心しました。

そして、我々が今ある豊かな自然を守ることは、これからの世代の心豊かな人格形成のためにも大切なことなんだなあと痛感した次第です。

新年に当たり、改めて、我々の活動を盛り立て、継続していかなばと思いを強くしているところです。

ちなみに、上記のヴァイオリニストは「山根一仁」さんです。チャンスあれば聞きに行ってください。

浅見 聡



次回の予定

●令和6年1・2月の活動予定

悪天候時(又は緊急事態等)の作業中止連絡は am7時までにメール致します。

新春、イベント事が沢山あります。部員各位の協力をお願いしておきます。

1) 1月14(日) 9:30~14:30 定例作業 ・集合場所:池の下倉庫

◇作業目的:会員の安全、健康祈念・新年度活動案を協議(会員間の合意形成を図る)

・作業場所:いっしんどうエリア・道場丸広場

・作業内容:全員で作業地の視察(中尾根・旧研修地・道場丸)、 :ランドマーク大島桜前での
年頭安全祈願祭、 :道場丸広場で新年会(新年度活動案の協議)

・持ち物: 筆記用具、お弁当、他 【持参器具】:ブルーシート、救急箱

2) 1月21日(日) 9:30~12:30 臨時作業 ・集合場所:公田竹林西駐車場

◇作業目的:栄区主催自然体験教室の準備作業

・作業場所:公田竹林

・作業内容:箸作り用竹材・ポックリ用竹筒・花瓶用竹材・踏みタケ等の用意
:細工材の区役所へ搬入

・持ち物:常備具(手ノコ・竹引きノコ、剪定バサミ・ナタ)、飲料水、他

【持参器具】:救急箱、ブルーシート、ダンボール4箱

3) 1月28日(日) 9:30~15:30 ・集合場所:鎌倉駅東口交番横

◇作業目的:地域の歴史を学ぶと共に部会員間の親睦を図る。

・見学内容:石渡氏より連絡された案内文を参照して下さい。

・連絡:散策しやすい服装、足回りをお願いします。

・小雨、小雪決行です。防寒(手袋)、雨具等の用意にも配慮して下さい。

4) 2月3日(土) 9:00~13:00 臨時作業 ・集合場所:公田竹林西駐車場

※:教室準備の為、9時までに西駐車場に集合して下さい。

※:教室スケジュールは1月31日までに部会メールで連絡致します。

◇作業目的:栄区主催自然体験教室の開催

・作業場所:公田竹林・栄区役所

・作業内容:竹の伐採実習・竹細工教室

・持ち物:常備具(手ノコ・竹引きノコ、剪定バサミ・ナタ)、飲料水、他

※工作时に肥後守(ナイフ・切り出し等)が必要です。持参をお願いします。

【持参器具】:救急箱、作業旗、ブルーシート、

5) 2月11(日) 9:00~14:30 定例作業 ・集合場所:池の下倉庫

※:ボラ塾生受け入れ準備の為、集合時間を30分繰上げてあります。

◇作業目的:景観保全型落葉樹林地を目指した保全作業

・作業場所:いっしんどう広場エリア(氷取沢オオシマザクラ上方)

・作業内容:スギ倒木林の片付け、シロダモの伐採、カクレミノの大剪定、 :ボラ塾生への伐採実習、 :伐採木は50cm長に玉切り、部員各位で中尾根入口作業所に運び下げる

・持ち物:常備具(手ノコ・選定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、他

【持参機具】救急箱、作業旗、ブルーシート、チェーンソー、工具、燃料、規定作業衣
ロープ×2本、

6) 2月25(日) 9:30~14:30 定例作業 ・集合場所:池の下倉庫

◇作業目的:景観保全型落葉樹林地(かぶと虫の喜ぶ森)を目指した保全作業

・作業場所:中尾根休憩所エリア

・作業内容:移植地の整備(地拵え)、 :コナラ・ニレ等の移植(植え付け実習)

・持ち物:常備具(手ノコ・選定バサミ・ナタ・手カマ)、お弁当、飲料水、他

【持参機具】救急箱、作業旗、ブルーシート、唐鍬、スコップ、麻布、シュロ紐
支柱竹材、カナデコ、木づち

令和6年1月・2月号の原稿に関し、活動報告は渡邊・牧内氏、リレートークは茂木氏です。原稿の締切りは令和6年2月27日(火)押木氏迄宜しくお願いします。作業を欠席される方は、メール(oyake.family@train.ocn.ne.jp)又は電話(090-6650-3855)で小宅部会長迄。

【樹林地部会 活動日誌】

(1)令和5年11月12日(日) 小雨後曇り いっしんどう広場(港南台側斜面地)、ボラ塾生体験教室
・参加者: 石渡、小松、佐谷、三島、渡邊、渡部、枝村 7名 ボラ塾生3名、事務局1名 計11名
・活動内容: ●9時頃からボラ塾生体験教室の事前打合せ。天候を考え安全に留意し、現場で実習内容(伐採、カエデ植樹地の地拵え)を判断。●9:30体験教室の開始。小宅挨拶:色々な事を知るのも大切、が今日は実際に体を動かし体験してほしい、渡邊挨拶:事前に体をよく動かし、作業に入る体にする事が重要など。参加者の紹介。●作業地に移動中、苗場、中尾根下等で部会の活動状況や作業地周囲の環境等を説明。●10:20作業開始、不要なカクレミノ2本を伐採、玉切り、枝の始末。11時頃作業を終了し下山。ボラ塾生は解散。●11:15から打合せ、11:40頃終了、解散。
●打合せ事項: ○石渡:「鎌倉散歩のお誘い」の説明。詳細は配布資料を参照。○①ヒヤリハット

該当事項無し。②南部公園事務所との共同巡回(10/22): 掲示物の川への投棄有、公衆トイレ設置要望。③11/18(土)県勤労者山岳連盟自然保護委員会の瀬上市民の森視察: 小宅対応、同日午後役員会: 小宅、尾崎、佐谷対応。④公田竹林自然体験教室打合せ: 小宅、浅見対応。⑤三部会合同いたち川沿いの枝おろしには5人程度の参加要。⑥愛護会臨時作業報告書の提出は伊藤さんのご主人が作成済み、チェック後、渡部さんが高橋会長へ持参。



苗場の状況を観察



ボラ塾生の伐採作業



伐採木の玉切作業

(2)令和5年11月25日(土) 曇り 3部会共同の小さいち川の枝おろし

・参加者(樹林地部会): 石渡、小宅、佐谷、武内、徳井、長谷川 計6名

・活動内容: ●9:30~11:30 ホタルが生息するのに必要な光環境(ホタル⇒カワニナ⇒コケ、藻の種類)を整えるため三部会合同いたち川枝おろし作業を実施。●12:00~12:30 今年度から3年間補助金申請をしている三菱UFJ財団の関係者が視察。本部長佐谷 本副会長小宅ともに打合せに参加。(次年度は樹林地部会が間伐材を使ったチップ粉砕機購入予定)。(小宅記)



作業前の全体集会



枝おろし作業



樹林地部会からの参加者

(3)令和5年11月26日(日)

活動日 : 2023年11月26日(日) 天気: 小雨

集合場所・時間 : 池下倉庫前・9時30分

参加者(敬称略): 浅見、石渡、枝村、小宅、竹内、野沢、長谷川、牧内、三島、渡部、渡邊 計11名 朝から小雨のためラジオ体操及び作業はなし、寄合のみ開催。

寄合開始~終了 : 9時35分~10時40分まで、寄合での報告意見等は以下のとおり(順不同)。

- ① 問題提起 : こじゅけい通信の活動記録(日誌)担当者は輪番制、会員が公平に負担できる方法はないか。部会会員数は33名。
- ② ①に対して「活動記録者の専任方法の検討、来春に部会員総意の下に改正を行う」提案あり。
- ③ 自然体験教室(竹の切り出し竹細工実技の教室)について。栄区役所区政推進課発出の「運営業務委託仕様書」の説明あり。また、竹林での伐採竹の放置の問題指摘あり。
- ④ 12月活動予定について説明あり。
- ⑤ 市民の森散策路の整備作業報告書を愛護会会長あて本日提出。
- ⑥ 刈り払い機の安全講習受講希望者を募集。必要経費は立替え。以上 (野沢記)

○本体験教室の実施に掛かる費用は区役所負担。コロナウィルスの5類へ移行に伴い竹細工場のレイアウトが変更。参加者は15家族程度、班編成は3~4。竹細工の種類とサンプル数を増やす(教室開催

日を12月に前倒して門松作り等すればいいかも)、参加者とのコミュニケーションをよくとること。事前準備内容と本番とに大きなズレがないように配慮。実施後の清掃や机・椅子等の使用前への復帰等をきちんと。反省会(場所は区役所の意向に従う)も行う。12/17の事前準備作業は10日の保全整備作業後に公田竹林で行う。

○本日のヒヤリハット該当事例:刈払い機に異音があり、緩んでいた箇所を締めた。使用後のメンテ作業はきちんと行うこと。○三菱 UFJ 環境財団からの活動状況を見学に25日に来訪。補助金は今年度水辺部会が、来年度は樹林地部会が使用。団体名の領収書は必須。○なお雨降りで、寒かったので、打合せ前にコーヒーを飲み開始し、午前中に終了、解散。(枝村追記)



議論に疲れた顔、顔

(4)令和5年12月10日(日) 晴 公田竹林の伐採・林床整理作業

・参加者: 石渡、小宅、尾崎、小松、竹内、徳井、長谷川、牧内、三島、渡部、渡邊、枝村、計12名
・活動内容: ●9:30頃からラジオ体操をし、作業前の打合せ。竹林の手入れが十分でなく荒れており、番傘が通れる程度の竹密度に。伐採竹は長さ:2.5mで玉切り、先端の小枝の枝打ちは丁寧に処理し、乱雑には積上げない。竹先の細くなった部分は1.5m程度に切り、苗場等での杭として使用。二人一組で作業。●途中2回程休みを取り、枯竹等の不要竹を始末。●11:40昼食を取り、12:10~13:25自然体験教室の事前実習としてぼっくり、花鉢入れ、小花器、足踏み等を実際に作製し、作り方やコツを習得。●13:45打合せを終了し、各自自由にコーヒーを取り解散。

●打合せ事項: ○自然体験教室のスケジュール、班分け(15家族、2~3家族/班、5班程度)、当部会が用意する道具(種類と数)、挨拶(開始と終了時)者や安全事項説明者、参加者への土産(ピンピンコマとポット花、各15個)等に関して、打合せ・決定。○1/21半日程度体験教室用に竹の切出し作業を予定。○本日のヒヤリハット事例:伐採竹を始末のため、斜面地を降ろす際に駐車中の車に損傷を与えた。人的被害はない。周囲をよく確認し作業のこと。



作業前、枯竹が一杯



伐採し、後始末



竹細工の予行演習

小宅・野沢・枝村記

◆リレートーク 幼少期の思い出 三島清和

私の幼少期(大津島)の小さな島で育ち懐かしく思う今日このごろです。あれからはや横浜に住み着いてはや私も61才になり身体が元気なうちに一度(大津島)に訪れてみたいと思う。

◆編集後記

やっとコロナ禍から脱出できたようです。一方ではまたぶり返す可能性は無きにしても非ずです。しかし取り敢えず、いい正月は迎えられそうです。一安心の境地です。



山口県周南市大津島